ところざわ倶楽部 主催

公開文芸講座参加募集

2017･6月～7月

江戸っ子金ちゃんの
トラウマとプライド

「人間・夏目漱石」全４回

～ 北海道送籍がその生涯にもたらしたもの ～

講師 ： 栗田博行先生（子規･漱石研究家･新宿在住）

昨年が没後100年、今年は生誕150年。文豪夏目漱石への注目と論評が盛んである。かつては崇拝のあまり偶像化に傾くことも少なくなかった漱石論だが、ごく素直な視点から素顔の人間漱石を追ったものも少なくない。しかしなおも、「人間･夏目漱石」の核心を形作ったトラウマに触れたものは見かけない。

明治25年、25歳の夏目金之助の戸籍は北海道の兵役免除の土地に移されている。これを進めたのは、父小兵衛だったか。それとも当主の兄和三郎か。また金之助自身だったか…。史料は一切残されていない。自分史風の「硝子戸の中」、私小説的な「道草」にも記されていない。

しかし生涯の確定した事実と、わずかに残された漱石自身の言及を突き合わせてゆくと、夏目金之助の胸裏に点滅しながら一生続いた重要なトラウマが浮かび上がってくる。「送籍」のことである。それは時にはプライドにも反転しながら、最晩年までやむことのなかったあの巨大な創作活動のマグマの熱源ともなった。国家がもたらす戦争と平和のはざまで、ひとりの明治のインテリがなし遂げた自己形成と生涯の苦闘と限界を追う。

講師　栗田　博行氏　昭和１４年松山市生まれ。早稲田大学文学部卒　昭和 38 年ＮＨＫ松山局入局。教育・教養番組を中心に制作現場を歩む。「大江健三郎・私の子規」、坪内捻典、司馬遼太郎共演による「人間･正岡子規」　吉田松蔭と子規を論じた司馬･大江対談「師弟の風景」、「司馬遼太郎・雑談『昭和』への道」（ＮＨＫブックス「昭和という国家」として採録などを手がけた。ところざわ倶楽部 文芸講座は、「人間・正岡子規」に次いで２回目

日程；平成２９年６月～７月　全４回
場所：所沢市生涯学習センター２０１号室
講師：栗田博行氏
主催：ところざわ倶楽部
募集：80 名　（会員 50 名、一般の方 30 名：抽選）
参加費：　1500 円
第１回：６月５日(月) 幼・少年期→青年期の自己形成
第２回：６月 21 日(水) 国家がもたらした青年期の危機
第３回：６月 26 日(月) 壮年期…あの事を胸底にひそめて
第４回：7 月 10 日(月) 消えなかったトラウマと創作のマグマ
受付午後１時～　開演１時３０分（毎回）
（受付初回のみ 12：30～）
（ハガキ申し込みの方は初回日にお支払い下さい）

申し込み方法
★往復はがきに「人間・夏目漱石」
参加希望と明記、氏名、電話番号を記入、
下記住所に郵送して下さい。
★申し込み締め切り：５月１５日
「宛先」〒359-0025
所沢市.上安松 769－６
佐藤重松　宛
★問い合わせ
☎　090-5412-5760　　佐藤重松
090-6790-9107　　吉田　麗